

平成23年度 第62回全日本中学校長会研究協議会埼玉大会 開会式あいさつ

全日本中学校長会会長 大江 近

第62回全日本中学校長会研究協議会埼玉大会が、「生きる力と絆の教育 彩の国 埼玉から」を合言葉に、「みどり 花 いっぱい」の埼玉県さいたま市で開催されますことを心からお慶び申し上げます。

本大会の開催準備をすすめてこられました、大会実行委員長 埼玉県中学校長会長の松澤勇治校長先生をはじめ埼玉県中学校長会の皆様、関東甲信越地区中学校長会の皆様に心から敬意を表しますとともに、ご支援を賜りました埼玉県及び埼玉県教育委員会、さいたま市及びさいたま市教育委員会の皆様、多くの関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本大会は、「未来を切り拓く豊かな人間性と創造性を備えた日本人を育てる中学校教育」を研究協議会主題とし、学校運営にかかわる課題から教育課程実施にかかわる課題まで幅広く協議を致します。本大会の成果に大きく期待をするところであります。

1 各地区大会に感謝

さて、平成23年度全日本中学校長会が新しい組織でスタートし、ほぼ半年が過ぎました。5月の総会以降、各地区大会に参加させて頂きました。各地区の校長会の皆様には大変お世話になりました。

2 各地区大会において学んだこと

各地区を訪問させて頂きながら感じたことを述べさせて頂きたいと思います。

まず一つは、各地区におきましては、地域社会や関係機関からの期待に応えるべく、校長会組織が教育改革推進、教育実践のリーダーとなり、**教育課程の適正実施、健全育成、人材育成に成果**をあげているということであります。

今、校長の経営マネジメントが問われておりますが、私たち校長の長年にわたる教育実践で培われた確固とした教育理念とそれを支える教育哲学を基盤とした教育経営マネジメントを自信を持って展開しようではありませんか。

二つ目は、**若手教員の育成と教育管理職の育成**ということについてです。全国それぞれにおいて、教育委員会が企画した研修や校長会が主導する教育管理職育成の状況を学ばせて頂きました。

教育はスキルも大切、知識も大切、情報も大切であります。しかしもっと大切なことは教員としての意欲や情熱を支える教育理念と教育哲学であると思います。

三つ目は**校長会組織のチームワーク**ということです。

各地区におきましては、「一枚岩」「校長会の絆」「一丸となった校長会」

「ともに歩む」など様々な言葉で語られておりました。

校長会の活動は情報とデータが命です。

全国各地のそれぞれの取り組みと、全国組織としての取り組みを密接に関連させ、日本全国の校長の声として政府に届け、国民に情宣し、教職員に情報提供することの意義をあらためて感じたところでもあります。

3 全日中としての3課題

今年度、全日本中学校長会が取り組むべき課題は、「東日本大震災からの復興支援と学び」「新学習指導要領全面実施に向けての取り組み」「全日中教育ビジョン3年目としての実践と検証」であります。

①東日本大震災からの復興支援と学び

まず、東日本大震災からの復興支援と学びについてです。

あらためて、全日本中学校長会として東日本大震災でお亡くなりになった多くの方々に心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げるとともに、多くの被災者やその関係者に衷心よりお見舞いを申し上げ、一日も早い復興を心から願うところでもあります。

また、東日本大震災における復興支援につきまして、全国の各中学校や校長会組織から物心両面にわたりご支援を賜りました。本当にありがとうございました。

しかしながら、被害の状況は想像をはるかに超えており、今後とも引き

続きの極的な支援が必要です。全日中としても、総額1億円を超える緊急の見舞金や義援金を拠出したところですが、今回、新たに全日中としての募金口座を設置し東北3県の校長会や学校をダイレクトに支援することと致しました。学校の元気が地域を元気にすると思います。校長会の元気が学校を元気にすると思います。

是非、お休みの日にでも銀行等にお出かけ頂き、募金へのご協力を御願ひしたいと思います。よろしくご理解とご協力を御願ひいたします。

また、本大会において東北地区中学校長会の研究集録が配布されました。研究集録の配布にあたりまして、埼玉県中学校長会の皆様の快いご協力を得ることが出来ました。本当にありがとうございました。

②新学習指導要領全面実施に向けての取り組み

次に、新学習指導要領の全面実施についてです。

教育課程の枠組みを変え、内容を変えるとともに、授業の方法についても、言語活動等、新しい視点において変革していく必要があると思います。

教育課程の適正実施は我々の責任です。我々が率先して取り組んでいきたいと思っています。

③全日中教育ビジョン3年目としての実践と検証

次に全日中教育ビジョンについてです。

全日中教育ビジョンが3年目を迎えます。10の提言に基づく実践の充実

と検証の時期にきております。全日中教育ビジョンは、我々が我々自身に課した課題であります。

いま一度「全日中教育ビジョン」の内容及び10の提言を注視していただき実践の充実・検証に取り組んで頂きますようお願いいたします。

4 教育改革を目指す全日中

全日本中学校長会は、「教育改革を目指す全日中」という合言葉のもとに、教育の実践的専門家集団として、一丸となって、子供たちの輝く未来のために教育の立場から国家・社会に貢献したいと思っております。

本大会において学校経営に関する先進的な改革案が提案され具現されることを期待するとともに、全国の校長先生方が教育の実践的専門家としてお力を発揮されることを願い、挨拶と致します。